特定非営利活動法人 いずみ ☆いずみ作業所会就労定着支援いずみ 横須賀市長井1-18-56 TEL&FAX 046-856-7074 ☆アトリエかもめ 横須賀市ハイランド4-50-8 TEL&FAX 046-848-7023



#### 赤い羽根共同募金

10月3日、アトリエかもめは赤い羽根共同募金の街頭募金活動に参加しました。コロナ禍の間は街頭募金への参加を控えておりましたが、少しでもお役に立てればとの思いから、昨年に続き市内の事業所のお仲間とともに街頭に立たせていただきました。

コロナ禍前には、アトリエかもめの街頭募金の日に、1年間ためてくださった小銭をわざわざ届けてくださるハイランドのボランティアさんがおられました。コロナ禍に入り街頭募金に立てなくなってからはお会いできていませんが、赤い羽根共同募金の時期になると、懐かしく思い出されます。きちんとお礼をお伝えできないまま現在に至りますが、アトリエかもめを温かく見守ってくださったことは大変嬉しく、ありがたい思い出のひとつです。この紙面を借りて御礼申し上げます。また、今回募金にご協力いただいた皆さまにも、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

なお、いずみ作業所では現在「職域募金」として募金箱を設置しております。引き続きご協力をお願いいたします。

## 成年後見

成年後見制度とは、認知症・知的障害・精神障害などにより判断能力が不十分な方を 法律的に保護・支援するための制度です。本人の財産管理や生活上の契約行為などを、 家庭裁判所が選任する「成年後見人」などが代わりに行ったり、サポートしたりします。 制度は大きく二つに分けられます。

#### ①法定後見制度

すでに判断能力が低下している方に対して、家庭裁判所が後見人を選任する制度です。 ・後見(判断能力がほとんどない場合) ・保佐(判断能力が著しく不十分な場合) ・補助(判断能力がやや不十分な場合)

#### ②任意後見制度

将来に備えて、まだ判断能力があるうちに自ら後見人を決め、契約しておく制度です。 本人の意思を尊重しつつ、安心して生活できるように支えることを目的としています。 当法人のご利用者やご家族の中にも、制度を活用して準備を進めている方がいらっ しゃいます。

先日、以前当法人を利用されていた方の後見人から、新たに現利用者の後見を引き受けてくださるとのご連絡をいただきました。ご利用者の生活を共に支えていけることを大変ありがたく、また心強く感じております。これからも多職種連携を活かし、専門性を担保した支援を継続してまいります。 新田統之

# 9月~10月 いずみ作業所の畑だより

茹だるような暑さが落ち着いてきたことで、各作業に取り組むメンバーの表情に余裕が感じられるようになりました。夏場に収穫していたナスが季節の移り変わりで秋ナスとなり、表皮の微妙な質感の変化を感じつつ、素材の特長が変わったことで調理方法も変えることを説明すると、野菜の奥深さに改めて興味を持って収穫するメンバー達。ぽちぽちと里芋の収穫を始めたことで、皆の意識は本格的に秋野菜モードへ。日々、里芋の根切りと皮に付く毛羽を取り除く作業を夢中になって取り組んでいます。昨年に比べ、里芋と薩摩芋に食害が殆ど見受けられず、今年は収穫量が多くなることを皆で期待しています。 植山、新田武志

# 資源回収にご協力ありがとうございます。 アルミ缶も従来どおり回収します。

9月度の回収量 27,843.5kg、回収奨励金 ¥111,300

	回収日	9月度	10月度	11月度	12月度
森崎地区	第2金曜日	4003.5kg	10月10日	11月14日	12月12日
ハイランド	第3土曜日	23,840kg	10月18日	11月15日	12月20日

雨天でも行います。ただし、台風、大風、積雪の時は中止します。 回収品は09:00までに道端にお出しください。雨天の時は布類は引き取れません。 種類ごとに別々の車で回収しています。あと出しは回収漏れとなります。

良く見えるように、門外にお出しください。

### 回収対象品の種類のお知らせとお願い

☆古紙類・新聞、雑誌、段ボール、紙パック、その他の紙に分類してください。 ☆布 類・ぼろ布、古着、毛糸 雨天の時は衣類を出さないでください!!

☆金 属・缶 従来通りアルミ缶を透明袋に入れてお出しください。 *スプレー缶は回収いたしません*。

横須賀市の指針に従って「缶ごみ」に出してください。

・鉄製品 自転車 (タイヤを外す)、門扉、フェンス、側溝の蓋 解体したスチール製の物置、**ミシン、編み機** (ポット、ジャー、レンジ、ストーブ、三輪車は対象外です)

(プラスチックの組み込まれた品物は対象外です**)** 

・アルミ製品 鍋、釜、サッシュ、門扉など

・銅製品 銅パイプ、銅チューブ、銅板、水道の蛇口など

・電線 家庭用屋内配線 (F1ケーブル) など

バザー用品 長らくバザー、フリーマーケットを開催していましたがコロナ禍で中断しました。熟考した結果、再開は難しいと判断致しました。ご協力くださいました皆様に感謝致します。 2024年9月の資源回収よりバザー品の回収は行いません。 ご注意ください。

☆その他・こでん、希少金属含有物

連絡先: いずみ作業所: 856-7074 アトリエかもめ: 848-7023

(株)アサヒリソース TEL 847-1366 FAX 848-0366

## こでん(使用済小型家電)について

世界的な環境規制強化により廃プラスチックの処分が困難になりました。 したがって、従来回収対象としていたものを変更せざるを得なくなりました。 当面、こでん回収対象品は次のものに限らせていただきます。 DVDプレーヤー、携帯電話、スマホ、ハードディスク、基板 家電リサイクル対象物は出さないでください。

(エアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機。これらはリサイクル券が必要です)

台風・大風・積雪の時は中止します(ゴルフ、サッカーの試合が中止となるような時)

## 〈10月・11月の予定〉

 -10/10 資源回収 森崎地区 (AM9:00~)

 -10/18 資源回収 ハイランド地区 (AM9:00~)

 -11/14 資源回収 森崎地区 (AM9:00~)

 -11/15 資源回収 ハイランド地区 (AM9:00~)

## いずみ作業所

•10/3

•10/1 意見交換会

・10/1 パソコン ・10/2.6.17.27 音楽の日

•10/3 クラブ活動

・10/8 横須賀市リズム体操教室 ☆10/22・10/9.23 バイタルチェック ☆10/24

•10/10 森崎地区資源回収

•10/14 防災訓練

# 有難うございました

(特非いずみ)

- ・(株)アサヒリソース様
- ·櫻井様(小田原市)

## いずみ作業所

·櫻井様(小田原市)

## アトリエかもめ

- 作業ボラ様
- 音楽ボラ様
- 伊藤様(長沢)
- ・島崎様(大矢部)
- ・岡本様(ハイランド)

## バザー用品

長らくバザー、フリーマーケットを開催しておりましたがコカ考したがはました。熟考した結果、再開は難しいと判断致しました。ご協力くださいました皆様に感謝致します。2024年9月の資源回収よりバザー品の回収は行いません。 ご注意ください。

## 7 ☆10/24 支援員ミーティング •10/29 音楽教室

賛助会員を募っています

アトリエかもめ

•10/2.9.23 プール

任意団体「いずみ会」を発展的に解散し、 平成26年4月1日付で特定非営利活動法人 いずみとして活動開始しました。

•10/10.24 バイタルチェック

☆10/18 ハイランド地区資源回収

健康診断

赤い羽根共同募金

(特非)いずみは障害者の日常生活支援、個々の能力に応じた働く場、一般市民との交流の場を提供するとともに、一般市民に対して障害者福祉に関する啓発活動を行い障害者が地域の一員として暮らしてゆける豊かな社会の実現に寄与することを目的としています。

この目的達成のため、障害福祉サービス 事業の指定を受け、生活介護事業所としての 「いずみ作業所」「アトリエかもめ」を開設し ました。(「自主訓練会」は解散しました。) 地域の皆様との交流を深めるため従来より 資源回収のご協力をお願いしていますが、 賛助会員になって頂きたくお願い致します。 会費 一口 1,000円(何口でも可) 会費は郵便振替又は作業所にお持ちください。 振替口座名義:特定非営利活動法人いずみ 口座番号:00200-6-102213 従来の「いずみ会」の番号から変わりました。

HP 「特非 いずみ」 検索

https://www.yokosuka-izumi.com/

# いずみ作業所日記Part235

# ~9月1日・防災の日~

7月には津波警報を受け、高台のソレイユの丘へ避難した記憶が鮮明。 各地で相次いで発生する線状降水帯。豪雨による冠水や土砂災害など最 近は自然災害の恐ろしさを目の当たりにすることが多くなりました。

「防災の日」は災害について考え、災害への備えをするための日でもあることから、9月1日の意見交換会では皆で災害や防災について話し合いました。

9月1日が「防災の日」であること、関東大震災がきっかけであることを知っている利用者さんもいました。 災害にはどんなものがあるかについては様々なことが上がりましたが、やはり先日、実際に避難体験した「津波」、そして「地震」が多かったです。

避難行動も「高台へ逃げる」、「机の下に潜る」といった実体験が印象強く残っているような発言が多く聞かれました。中には自宅近くの広域避難場所を把握している利用者さんもいたのには驚かされました。皆で意見を交わして防災意識を高める機会となりました。できる備えを

皆で意見を交わして防災意識を高める機会となりました。できる備えを して安全に毎日を過ごせるようにと願う今日この頃です。

いずみ作業所支援員記

# ~かもめだより~

日頃より、ご支援とご理解を賜り、誠にありがとうございます。 やっと秋の訪れを感じられるようになりましたが、今年の夏も本当に暑かったですね。そんな厳しい暑さの中でも、利用者の皆さんは日々の作業にひたむきに取り組み、素晴らしい頑張りを見せてくれました。汗を流しながらも笑顔を絶やさず、それぞれの作業に集中する姿は私たち職員にとっても大きな励みとなりました。暑い中、本当にお疲れ様でした。

10月に入り、「赤い羽根共同募金」活動に参加してまいりました。地域の福祉活動を支援するこの募金は、子供たちや高齢者、障がいのある方々など、多くの方々を支える取組みです。利用者の皆さんと協力し、募金活動を行うことで、地域貢献の一助となれることを大変嬉しく思っています。皆さまの温かい気持ちが、社会をより良くする大きな力となることを改めて実感しました。 アトリエかもめ支援員記